

一般社団法人日本顎関節学会 平成 24 年度事業報告書

I. 目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

II. 学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

1. 第 25 回学術大会

第 25 回学術大会を開催した。

- 1) 会期：平成 24 年 7 月 14 日（土）～15 日（日）
- 2) 会場：シャトレーゼ ガトーキングダム サッポロ
- 3) 大会長：柴田考典（北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系
組織再建口腔外科学分野 教授）
- 4) 参加者：総計 734 名
 1. 事前参加登録者 483 名
 2. 当日参加登録者 251 名
- 5) 総演題数：158 演題
 1. 一般口演 60 演題
 2. ポスター発表 98 演題
 3. 認定医ケースプレゼンテーション 26 演題
- 6) 会場数
 1. 口演会場 2 会場
 2. ポスター会場・企業展示 3 会場
 3. 認定医ケースプレゼンテーション 1 会場
- 7) 協賛企業：22 社

8) 学術企画

I. 主題講演

座長：柴田考典(北海道医療大学歯学部 組織再建口腔外科学分野)

「顎関節症の症型分類を再考する」

講師：矢谷博文(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座

クラウンブリッジ補綴学分野)

II. 教育講演 1

座長：林 一夫 (北海道医療大学歯学部 歯科矯正学分野)

「顎運動研究の現状と将来展望」

講師：坂東永一 (徳島大学名誉教授)

III. 教育講演 2

座長：箕輪和行(北海道大学病院 高次口腔医療センター)

「パノラマで顎関節がどこまで分かるか」

講師：佐野 司 (東京歯科大学歯科放射線学講座)

IV. 教育講演 3

座長：大久保昌和 (日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座

口・顔・頭の痛み外来)

「顎関節症の症状を呈する他の疼痛性疾患との鑑別」

講師：築山能大 (九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座

インプラント・義歯補綴学分野)

V. 教育講演 4

座長：高塚茂行 (金沢大学大学院医学系研究科歯科口腔外科)

「in vitro 滑膜炎モデルから顎関節を考える」

講師：近藤壽郎 (日本大学松戸歯学部 顎顔面外科学講座)

VI. 教育講演 5

座長：津賀一弘 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科

顎口腔頸部医科学講座)

「顎関節症患者の機能評価のガイドライン」

講師：志賀 博 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第1講座)

VII. 教育講演 6

座長：湯浅秀道(豊橋医療センター歯科口腔外科)

「顎関節症の診断基準とガイドライン」

講師：井上農夫男 (北海道大学大学院歯学研究科)

VIII. 学術奨励賞受賞講演

座長：佐藤博信(福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野)

「顎関節症の診療ガイドライン作成における“Patient Questions”

収集のための患者ボランティアに対する個別面接調査」

講師：木野孔司

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

全人的医療開発学系包括診療歯科学講座顎関節咬合学分野)

IX. ハンズオンセミナー 1

「顎関節腔穿刺法の実際とその応用」

講師：川上哲司, 村上賢一郎

(奈良県立医科大学口腔外科学講座, 1 赤穂市民病院歯科口腔外科)

X. ハンズオンセミナー 2

「スプリントの作り方, 使い方」

講師：鱒見進一

(九州歯科大学 口腔機能再建学講座 顎口腔欠損再構築学分野)

皆木省吾

(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野)

XI. 医療連携セミナー

1. 日常臨床における歯科疾患と顎関節症の鑑別診断のポイント
特に開口障害を中心に
甲斐貞子 (たていし歯科口腔外科クリニック)
2. 顎関節症と鑑別を要する神経疾患 (とくに不随意運動を中心に)
今井 昇 (静岡赤十字病院神経内科)
3. どこで歯科医は精神疾患に気づいたらいいのか?
顎関節症 3 大主症状 (顎関節, 咀嚼筋等の疼痛, 関節 (雑) 音, 開口障害ないし, 顎運動異常) 以外の身体症状を伴った顎関節症患者への対応
野澤健司 (野澤歯科)
4. 精神的問題が疑われたときに歯科医師に考えてほしいこと
宮地英雄 (北里大学医学部精神科学)

XII. ビデオセッション

座長：米津博文 (帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科学講座)

セッション1 Arthrocentesis (上関節腔洗浄療法) の基本と工夫

セッション2 顎関節鏡視下剥離授動術の実際 (今でも使える基本手技)

セッション3 習慣性顎関節脱臼の直達アプローチ法

(compromised host への低侵襲手術の工夫)

セッション4 顎関節症Ⅲ型を合併する下顎非対称に対するIVSRO

(下顎枝垂直矢状分割術)

瀬上夏樹 (金沢医科大学 顎口腔外科学講座)

III. 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催 (定款第 3 条 2 項)

1. 第 32 回学術講演会

開催日：平成 24 年 9 月 30 日 (日)

会場：鶴見大学会館 地下 1 階 メインホール

メインテーマ：これからの顎関節症治療

講師、座長、講演内容：

座長：小林 馨先生 (鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座教授)

- ・「矯正歯科的観点からの顎関節症への知識」
講師：梶井貴史先生（福岡歯科大学成長発達歯学講座矯正歯科学分野 准教授）
 - ・「顎関節症の寄与因子としての TCH（歯列接触癖）是正法と運動療法」
講師：佐藤文明先生（佐藤歯科医院 院長）
- 座長：古谷野 潔先生（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野教授）
- ・「かみ合わせの異常感：顎関節症の原因，結果，それとも併存症（comorbidity）？」
講師：築山能大先生（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座
インプラント・義歯補綴学分野 准教授）
 - ・「心理社会的要因と痛み—評価と対応法—」
講師：端詰勝敬先生（東邦大学医療センター大森病院心療内科 准教授）

参加者：64名（事前：45名—当日欠席者：0名、当日：19名）
（会員56名、非会員8名）

2. 第33回学術講演会

開催日：平成25年5月12日（日）

会場：大阪歯科大学創立100周年記念館 4階大講義室

メインテーマ：これからの顎関節症治療

講師、座長、講演内容：

座長：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授）

「筋膜痛から診る顎関節症」

講師：原 節宏先生（日本歯科大学歯学部附属病院総合診療科 准教授）

「咀嚼筋における筋・筋膜性疼痛とブラキシズムの関係について」

講師：有馬太郎先生（北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座

リハビリ補綴学教室 助教）

座長：覚道健治先生（大阪歯科大学口腔外科学第2講座 教授）

「顎関節症に対する歯科矯正学的アプローチ」

講師：田中栄二先生（徳島大学大学院ヘルスケアサイエンス研究部口腔顎顔面矯正学分野教授）

「顎関節症の心身医学的特徴と治療的対応」

講師：村上正人先生（日本大学医学部附属板橋病院心療内科 部長）

参加者：102名（事前：49名—当日欠席者：0名、当日：53名）
（会員83名、非会員19名）

IV. 機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第24巻特別号（2012年7月発行）

第24巻2号（2012年8月発行）

第24巻3号（2012年12月発行）

第25巻1号（2013年4月発行）

V. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

（定款第3条4項）

専門医制度を施行。専門医筆記試験を実施。

【第24回、第25回専門医試験】

日時：平成24年7月13日（金）17：30～18：30

場所：シャトレーゼ ガトーキングダム サッポロ 2階 サンセット

【第26回、第27回専門医試験】

日時：平成 24 年 9 月 30 日（日）9：00～10：00

場所：鶴見大学会館 2F サブホール

【第28回、第29回専門医試験】

日時：平成 25 年 5 月 12 日（日）9：00～10：00

場所：大阪歯科大学創立 100 周年記念館 3 階中講義室

平成 24 年度中に専門医 55 名、指導医 20 名を新たに認定。

VI. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備

(定款第 3 条 5 項)

平成 24 年度中に研修施設 7 施設、関連研修施設 2 施設を新たに認定。

VII. 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業

(定款第 3 条 6 項)

歯科技工士、歯科衛生士、看護師、等に対する医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業を企画すべく交渉を開始した。

VIII. 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究 (定款第 3 条 7 項)

顎関節症治療ガイドラインの改訂の検討。

IX. 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流 (定款第 3 条 8 項)

第 3 回アジア顎関節学会大会の開催。

開催日：2013 年 6 月 6 日（木）～6 月 9 日（日）

会場：中国北京市・ランドマークホテル

大会長：Hongchen Liu 教授

X. 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業 (定款第 3 条 9 項)

ハンズオンセミナー、医療連携セミナーの企画。

XI. 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰 (定款第 3 条 10 項)

平成 24 年度学会賞特別賞

該当者なし

平成 24 年度学会賞学術奨励賞

受賞候補者名：竹内久裕（徳島大学医学部・歯学部附属病院歯科）

受賞論文名：徳島大学病院における顎関節症患者の特徴に関する調査

—男女比、年齢構成と受診期間—

(日本顎関節学会雑誌 第 23 巻 2 号 P.83～P.89)

XII. その他本法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第 3 条 11 項)